

若者の地元定着促進と道外からの人の呼び込みプロジェクト

【推進エリア】石狩地域

資料2

目的

若者の道外への人口流出を抑制するため、教育機関や市町村、地元企業等との連携により、新規学卒者等の地元就職・地元定着の促進を図るとともに、新たな就農環境づくりや企業誘致などによる雇用の場の創出、デジタル関連など新しい地域産業を支える人材の確保などに取り組む。首都圏などの道外から人を呼び込むため、石狩地域で生活する魅力の発信や、関係人口の創出や拡大、移住・定住の促進に取り組む。

これまでの主な取組・成果

●若者の地元定着に向けた取組や道外からのU・I・Jターンの促進



■首都圏大学生と管内大学生の共同による石狩管内の地域活動を実施（振興局）

- 概要：地域おこし協力隊などの地域関係者と交流を深める中で、首都圏の若者と石狩地域との関わりを深めることを目的とした管内現地調査を実施。
- 連携大学等：文教大学（埼玉県）



■移住検討者向け市内案内の実施（江別市）

- 概要：利用者8件（道外4件、札幌市2件、札幌市以外の道内2件）。移住を検討する方の要望に沿ってルートを設定し、公用車でご案内を実施。市内見どころスポットや子育て支援施設、商業施設等の生活に必要な施設を案内。
- <https://ebetsu-sumikae.info/archives/7401>
(HPえべつで暮らす「オーダーメード市内案内を実施しました」)

●地域産業の活性化や企業誘致等による雇用の場の創出



■短期農業体験ツアーを開催（振興局）

- 概要：新規就農希望者を対象に、農業体験の機会を提供し、具体的な就農イメージを抱くことができるよう農業体験ツアーを実施。
- 開催地：石狩市、北広島市・道央農業振興公社、当別町
- 開催回数：1回（石狩市）2回（北広島市）1回（当別町）
- 参加者数：11組16名



■「リスク分散」をはじめ、地域特性を活かした誘致活動を推進（千歳市）

- 概要：新千歳空港をはじめとした抜群の交通アクセス、名水百選に選ばれたナイベツ川湧水が主水源となっている良質で安価な水、自然災害の少なさや安定した地盤によるリスク分散の適地であることを首都圏等で開催される産業展示会や各種セミナーでPRし、積極的な誘致活動を実施。

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
石狩地域における若い世代（15～39歳）の道外への転出超過数	2,827人(R5)	3,237人(R6)	2,827人(R11)	114.5%
道央地域における「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と考える人の割合	73.2% (R5)	74.6% (R6)	73.2% (R11)	101.9%
全道の新規大学卒業者の道内就職割合	58.2% (R5)	60.9% (R6)	前年度より改善 (R7～R11)	—
石狩地域の新規学卒・参入者の就農者数	34人 (R5)	R7.11公表予定	5年間で延べ80人増	—

R7年度の主な取組

- 道内外の大学と連携して大学生と管内企業の接点を創出するための交流会等を開催 [市町村、振興局]
- 農商工連携・6次産業化を推進するため、関係機関・関係事業者等からなる検討会を開催 [市町村、民間、振興局]
- 首都圏等で開催される移住フェアに出展し、管内市町村のバス運転手採用情報をPR [市町村、民間、振興局]

食と観光の魅力発信プロジェクト

【推進エリア】石狩地域

目的

都市と自然を満喫することができる石狩地域の特性を活かし、交流人口や関係人口の創出・拡大を図るため、景観や食、アウトドアなど豊富な観光資源のもと、市町村や観光事業者等と連携して、その魅力を効果的に発信するなど誘客プロモーションに取り組む。また、観光客の満足度向上等につなげるための受入体制の整備や多様なニーズに対応した観光メニューの提供、地域の食の魅力向上・活性化に取り組む。

これまでの主な取組・成果

●石狩ならではの観光推進に向けたプロモーションの展開



- 動画等を利用した観光・特産品の情報発信（石狩市）
▶概要：30秒動画を49本制作・配信中。動画配信開始時から、石狩Instagramのフォロワーは約1,300人増加、石狩市公式Youtube登録者数は約170名増加。



- 老朽化施設をアートとして再生する
「ストリートアート」イベント（新篠津村）
▶開催日：令和6年7月20日
▶概要：新篠津村にある古い建物を芸術作品に変える企画。アートイベントの第2弾として、日本で活躍するアーティスト unomori氏を招き、高さ7m・幅14mの巨大な倉庫の壁一面を使った大規模な創作。

●観光客の満足度を高める受入体制の整備に向けた取組の促進



- 観光資源の商品化による来訪者満足度の向上（振興局）
▶概要：地方空港を有する県などにおいて、石狩管内の観光情報発信やSNS登録促進等に加えて、現地旅行会社との商談会を実施。49社と商談を実施し、観光素材の旅行商品化に向けて、管内の新規施設や食等の魅力について効果的にPRすることができた。

●多様なニーズに対応した観光メニューの提供や地域の食の魅力向上・活性化に向けた取組の促進と魅力発信



- 北広島市の食材を活かした特産品
「きたひろおやき」の開発（北広島市）
▶概要：「まちの歴史を伝える新たな北広島名物を作りたい！」という熱い想いを持った北広島市内の事業者が集まり、新名物「きたひろおやき」が誕生。北広島産の米粉（白ぬかを含む）を使った生地で、各事業者自慢の具材を包んだ一品。北広島市内外で開催されるイベントでの出店を中心に販売中。

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
石狩地域の観光入込客数	2,861万人（R5）	R7.9公表予定	3,100万人（R11）	—
石狩地域の食品工業の付加価値率	35.8%（R5）	R7.12公表予定	35.8%（R11）	—

R7年度の主な取組

- 多様なニーズに対応した観光メニューの提供やイベント等を通じた食と観光の魅力発信 [振興局]
■管内8市町村の観光・食を紹介する電子パンフレット・HPのポータルサイト更新、観光パンフレットの整備、配布 [市町村、民間、振興局]
■観光関係者が意見交換等を行い、施策の展開につなげる「石狩振興局 地域観光戦略プラットフォーム会議」の開催 [市町村、民間、振興局]

安心して子どもを生み育てられる環境づくりプロジェクト

【推進エリア】石狩地域

目的

地域で安心して子どもを生み育てられるよう、地域の特性や課題を踏まえながら、市町村等と連携し、出産・子育てを支える取組の充実を図るとともに、子育てをしながら働き続けられるよう、企業に対して、誰もが子育てと仕事を両立できる働きやすい職場環境づくりに向けた取組を実施する。

これまでの主な取組・成果

●出産・子育てを地域で支える環境づくり



■地域子育て支援拠点職員研修会の開催（振興局）

- ▶概要：管内地域子育て支援拠点の視察や管外地域子育て支援拠点職員による事例発表及びワークショップの実施。
- ▶開催回数：2回
- ▶開催日：令和6年7月9日
令和6年11月27日
- ▶場所：ふれあいの杜こども館「ふれっコ」
北海道第二水産ビル



■子育て応援企業表彰の実施（恵庭市）

- ▶概要：子育て支援などに積極的に取り組んでいる市内企業を「恵庭市子育て応援企業」として認定。平成28年度から実施しており、令和6年度までに20企業の表彰を実施。
- ▶実績：令和6年度は子育て世帯が利用しやすい環境整備や市内の小学生を対象に職業体験を実施している点などを受け「医療法人ふあみーゆ ふあみーゆデンタルクリニック」の表彰を実施。

●働き方改革やワーク・ライフ・バランス実現に向けた企業の意識醸成



■札幌市ワーク・ライフ・バランスplus企業認証制度の実施（札幌市）

- ▶概要：働きやすい職場環境の整備を目指し、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍を推進するための取組を行う企業を認証。
- ▶実績：認証企業数1,135社（令和6年度末時点）

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
石狩地域の地域子育て支援拠点数	38 (R6)	41 (R6)	39 (R11)	105.1%
石狩地域の放課後児童クラブ数	93 (R6)	98 (R6)	106 (R11)	92.5%
石狩地域における北海道働き方改革推進企業認定制度の認定企業数	158 (R6)	163 (R6)	214 (R11)	76.2%

R7年度の主な取組

- 市町村ネットワーク会議の開催 [市町村、民間、振興局]
- 保育所、認定こども園、小規模保育所整備に対する補助の実施 [市町村、振興局]
- 就業環境支援に関する優待制度や相談窓口などの情報を発信 [市町村、民間、振興局]

自然環境と調和したまちづくりプロジェクト

【推進エリア】石狩地域

目的

住民一人ひとりが安心して暮らし続けられるよう、環境や生態系の保全、再生可能エネルギーの普及や脱炭素（ゼロカーボン）の取組促進、不法投棄防止対策などにより、豊かな自然環境を守り育てるとともに、地域コミュニティ機能の維持・発揮に向けた取組や防災対策の推進など、誰もが住みやすいまちづくりの実現に向け取り組む。

これまでの主な取組・成果

● 豊かな自然環境を守り育てる取組の推進



■ 小中学校など教育関係機関等と連携した木育教室や

普及啓発イベントの開催（振興局）

▶概要：管内教育機関で森や木の講話や木工体験、森での林業体験を実施。また、公共施設等で、親子等を対象にした木工や木製遊具体験等を実施。

▶場所／回数：小中学校 6校と大学 2校／10回

公共施設や商業施設等／11回

参加者数：445人／612人



■ 環境イベント「とうべつゆるエコフェス」開催（当別町）

▶概要：環境問題やデコ活について楽しく学ぶイベントを開催。ペットボトルリサイクルについて学ぶ「ごろくゲーム」・アップサイクル体験や農協から提供いただいた廃棄する野菜と参加者が持参したペットボトルの交換、「環境とまちづくり」をテーマにしたトークセッションを開催。

▶開催日：令和6年9月29日（日）

▶場所：当別町総合体育館、白樺公園

▶来場者：920人

● 誰もが安心して暮らせる社会の形成



■ ポイ捨て、不法投棄防止、3Rの推進を目的とした

普及啓発などのPR活動を実施（振興局）

▶概要：環境月間（6月）及び廃棄物適正処理推進月間（10月）を強化月間として行った。その中で、廃棄物運搬車両の街頭指導でノベルティを配布しつつ適正処理等の啓発を実施した他、パトロールによる監視活動強化を図った。



■ 「石狩振興局地域防災マスター認定研修会」を開催（振興局）

▶概要：地域での防災活動のリーダーを育成し、地域防災活動を推進するとともに、地域防災力の強化を図った。

■ 防災に関する講座や講習会等の開催（各市町村）

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
協働により実施する石狩地域での木育活動	18回 (R5)	21回 (R6)	26回 (R11)	80.8%
石狩地域の狩猟免許所持者数	2,574人 (R4)	R7.7公表予定	2,840人 (R11)	—
石狩の新エネルギー導入状況（発電分野の設備容量）	50.7万KW (R4)	R7.9公表予定	84.9万KW (R11)	—
石狩地域の自主防災組織活動力バー率	88.1% (R5)	88.8% (R6)	88.8% (R11)	100%

R7年度の主な取組

■ 市町村・農協等に対してエゾシカ等の有害捕獲を許可し、捕獲を促進 [市町村、民間、振興局等]

■ 木育マイスターや企業・団体、市町村や森林管理署等との連携による木育の普及啓発や植樹活動等への支援 [市町村、民間、振興局]

■ 関係機関との情報共有会議等の場を通して、市町村並びに防災関係機関との連携強化を推進 [市町村、民間、振興局]

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 (目標年)	進捗率
日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大プロジェクト	炭鉄港推進協議会構成市町の観光入込客数【千人】	16,427 (R5)	集計中					16,920 (R11)	—
縄文遺跡群を活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト	観光入込客数（渡島地域）【万人】	1,160 (R5)	集計中					1,408 (R11)	—
	観光入込客数（檜山地域）【万人】	135 (R5)	集計中					155 (R11)	—
	観光入込客数（胆振地域）【万人】	1,642 (R5)	集計中					1,833 (R11)	—
	観光入込客数（石狩地域）【万人】	2,861 (R5)	R7.9頃 公表予定					3,100 (R11)	—
	多言語化など、縄文文化の理解促進に向けて新たな取り組みを行った施設数（渡島地域）【施設】	2 (R5)	集計中					11 (R11)	—
若者の地元定着促進と道外からの人の呼び込みプロジェクト	石狩地域における若い世代（15～39歳）の道外への転出超過数【人】	2,861 (R5)	3,237					2,827 (R11)	114.5%
	道央地域における「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と考える人の割合【%】	73.2 (R5)	74.6 (R6)					73.2 (R11)	101.9%
	全道の新規大学卒業者の道内就職割合【%】	58.2 (R4)	60.9 (R6)					前年度より改善 (R7～11)	—
	石狩地域の新規学卒・参入者の就農者数【人】	34 (R5)	R7.11月頃 (R6実績)					5年間（R7～R11） で延べ80人増	—

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 (目標年)	進捗率
食と観光の魅力発信プロジェクト	石狩地域の観光入込客数【万人】	2,861 (R5)	R7. 9頃 公表予定					3,100 (R11)	—
	石狩地域の食品工業の付加価値率【%】	35.8 (R3)	R7. 12頃 (R5) 公表予定					35.8 (R11)	—
安心して子どもを生み育てられる環境づくりプロジェクト	石狩地域の地域子育て支援拠点数【拠点】	38 (R6)	41					38 (R6)	107.9%
	石狩地域の地域子育て支援拠点数【拠点】	93 (R6)	98					106 (R11)	92.5%
	石狩地域の地域子育て支援拠点数【拠点】	158 (R6)	163 (R6)					214 (R11)	76.2%
自然環境と調和したまちづくりプロジェクト	協働により実施する石狩地域での木育活動【回】	18 (R5)	21 (R6)					26 (R11)	80.8%
	石狩地域の狩猟免許所持者数【人】	2,574 (R4)	R7. 7月頃 公表予定					2,840 (R11)	—
	石狩の新エネルギー導入状況（発電分野の設備容量）【KW】	50.7 (R4)	R7. 9月 (R5) 公表予定					84.9 (R11)	—
	石狩地域の自主防災組織活動力比率【%】	88.1 (R5)	88.8 (R6)					88.8 (R11)	100%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

分析・対応方向

- ・13の評価指標のうち、進捗率50%を超える指標が7項目あり、そのうち進捗率80%以上が6項目となっており、3項目の指標が目標値を達成。
- ・若い世代（15～39歳）の首都圏への転出超過数は、基準値より上回っており、引き続き管内大学と連携した大学生の地域活動や、小中学校への出前授業・体験学習の実施等による若者の地元定着の促進を図り、指標の推移を注視していく。
- ・観光入込客数については、コロナ禍の収束に伴う国内旅行需要の回復や、円安による訪日旅行の割安感を背景に、観光客数は増加傾向にある。今後も国内外での積極的なプロモーション活動やSNS活動などにより観光客を札幌周辺地域へ誘引するプラスワン観光の推進をしていく。
- ・子育て支援拠点の整備は着実に進んでおり、拠点数は当初の目標値を上回る水準で増加している。都市地域の特性や課題を踏まえながら市町村等と連携し、安心して子どもを生み育てられる環境づくりに向けた取組を実施する。
- ・令和7年度も引き続き各市町村や関係機関と連携しながら、各プロジェクトの目標達成に向け、取組を推進してまいる。

評価指標全体の進捗率

